

ものづくりが大好きな仲間が集う街 「ボンド ホビータウン」

工作コンテストを開催しました

「ものづくりの楽しさを分かち合い、仲間とともに楽しい街を育む。」というコンセプトのもとに、運営してきた一般コンシューマー向けサイト「ボンド ホビータウン」は、2011年春に2周年を迎えました。

(<http://www.bond.co.jp/bond/event/hobbytown/index.html>)

それを機に、「第3回ボンド ホビータウンコンテスト」を開催しました。募集テーマ「春」にちなんだ作品として接着剤を使用した数々のアイデアあふれる作品の応募がありました。投稿作品の中から1次審査を通過した10作品を「第35回2011日本ホビーショー」の当社展示ブースにて展示し、来場者の投票により各賞を決定しました。

これからもこのコンテストを、オリジナル作品の投稿や発表をしたり、仲間の作品や作り方を学んだり、一緒にさまざまなイベントを開催したりと、ものづくりが大好きな方々の情報共有の場として活用していただきたいと思います。



第35回 2011日本ホビーショー風景



第一次審査通過作品

第3回ボンドホビータウンコンテスト 作品紹介



新潟県三島郡出雲崎町の町おこし事業 「バードハウスプロジェクト」

地域の環境活動を応援しています

新潟県三島郡出雲崎町の町おこし事業「バードハウスプロジェクト」ワークショップでは、参加者が出雲崎産のスギ材でつくったオリジナルのバードハウスキットを使い、組み合わせを考えながら自由に製作します。完成したバードハウスは町内の各所に掛けて使用します。つくる楽しみを味わうと同時に、出雲崎町の林業活性化に貢献できる意義あるワークショップとなっています。町内および近隣の小学生が参加することで、まわりの環境や町に棲息する鳥に興味をもつようになり、出雲崎町の魅力を知るきっかけになることを願っています。

当社は、この活動を製品提供を通して応援しています。



バードハウスワークショップの様子



完成品は町内の木に設置

写真/工藤裕之

広報活動

重要文化財 旧小西家住宅

当社創業のシンボルである「重要文化財 旧小西家住宅」は大阪の中心地・北浜にあり、2001年に重要文化財に指定されました。今年、完成以来100余年ぶりに屋根瓦の全面葺き替えをし、装いを新たにしています。

現在、一般公開はしていませんが、大阪船場の歴史を伝える財産として、テレビ、新聞をはじめとするマスコミの取材には積極的に対応し、より多くの方々にメディアを通じて紹介しています。



旧小西家住宅



カンボジアにおけるNPO支援

カンボジアにおける義足支援活動を応援しています

女子マラソン銀メダリストの有森裕子さんが主宰する「NPO法人 ハート・オブ・ゴールド」の理念に賛同し、カンボジアにおける義足支援活動やスポーツ振興、および日本語教育支援等の活動を応援しています。



第15回 アンコール国際ハーフマラソンの様子

工場・研究所見学会

工場・研究所で見学会を実施しています

工場・研究所では、地域社会との積極的なコミュニケーションを図るため、見学会を実施しています。

2010年度は338名の方が当社工場・研究所・営業所の見学会に訪れました。

また、滋賀工場・東京本社では地元中学生の職場体験として12名の中学生を受け入れました。近年、文部科学省の推奨する体験学習に関する要請が増えてきています。今後も地域貢献の一環としてそれらの要請に応えながら、さらに地域に密着した企業をめざしていきます。



職場体験(滋賀工場)



職場体験(東京本社)

「ボンド」講習会

さまざまな講習会の講師を務めています

多くの方に接着剤の特長と便利さを理解してもらい、安全に使用していただくためにさまざまな講習会の講師を務めています。小売店の販売員の方々を対象にした講習会はもちろんのこと、市の職員を対象にした講習会も実施しています。また、小学生を対象にした工作教室、夏休みの親子接着教室などを開催し、接着剤に触れる機会を提供しています。「ボンド」のファンづくりはもちろんのこと、接着剤のパイオニアとして、一人でも多くの方に使用法を正しく理解してもらう接着剤の啓蒙活動を継続して行っています。



板橋区工作教室

清掃ボランティア

地域の美化に取り組んでいます

滋賀工場・栃木工場では、毎年工場近隣の清掃ボランティア活動に参加しており、地域の清掃美化のお手伝いをしています。地域に密着した企業として、今後も積極的に活動に参加していきます。



ひのきが丘清掃



野洲川清掃